

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	目標値	本年度実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先	
41423大町町	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくり。	地域住民の参画を得て、子どもたちと共に行う学習やスポーツなどの体験活動。	地域住民の方々へ積極的に協力を得て充実した活動を提供。異学年交流が図れる内容を計画し実施する。	様々な体験活動を提供し、健やかな心身の成長。	最後の活動でアンケートを実施。	－	%	70	80	03 本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた	地元高校生や老友クラブなど地域の幅広い世代に参加してもらい、様々な体験活動が出来ている。サポーターの高齢化など人材不足が課題である。	地域学校協働活動推進事業について 大町町教育委員会
41423大町町	③学校と家庭の課題	01 家庭等における学習習慣の定着	学習習慣の定着及び学力向上。	民間学習塾に委託し、無料の公設学習塾を開塾する。	自発的に学習に取り組むこと児童が増え、家庭学習の習慣化につなげる。	少人数指導を活かした学力向上、チェックシートを用いた家庭との連携。	3～6年生までの継続した通塾。	－	%	70	0	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる	今年度は委託先が見つからず目標とする事業を行えなかった。	地域学校協働活動推進事業について 大町町教育委員会